

わたしから始まる高知の食育

～毎月19日は「食育の日」～



高知市では、地域コミュニティの再構築事業として、地域内連携協議会の設立と並行して、地域住民との協働のもと、自分たちの住む地域をこんな地域にしたいといった想いをまとめたコミュニティ計画の策定に取り組んでいます。今回はそのコミュニティ計画を策定している久重地域から、「久重地域連携協議会」と「久重 natural チーム」の活動をご紹介します。

◆久重の地域食材をふるまう！七草フェスタ！

久重地域連携協議会では、毎年1月頃に、「七草フェスタ」を開催しています。「七草フェスタ」では、久重地域のこどもたちが中心となり、地域の里山を探索して採取した野草や七草などの地域食材を地域の方々と一緒に調理して振る舞っています。

平成28年度に策定された「久重のまちづくり計画」にも、「食」の魅力発見事業として、「七草フェスタ」の開催が計画付けられており、地域住民自身が、久重の自然や地域食材を体験できる場であるとともに、地域住民同士の交流の場となっています。



◆久重 natural チームの活動

久重 natural チームは、久重地域の小・中・高校生が中心になり、地域の魅力を再発見し、地域外にも発信していくために、「こうちこどもファンド」の助成を受け、活動する団体です。

これまでも、地域に自生する有用植物を使った保存食（四方竹のメンマや九宝茶）作りや久重のきれいな星空を活かした星空観測会など地域の魅力を発信する活動を行ってきましたが、今年度はさらに、「里山保全で久重を発信！～SDGsで持続可能なまちづくり～」についての学習を深めながら、これからも住み続けられる里山にするための保全活動や、地域の想いを発信するための活動を進めていきます。



▲四方竹のメンマ



▼九宝茶